

電気を使用する全ての方が対象です 再生可能エネルギー 発電促進賦課金

再生可能エネルギーの普及拡大のため、「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」に基づき、24年7月から「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」が始まりました。

この制度は、太陽光や風力等の再生可能エネルギーによって発電した電気を電気事業者が買い取り、買い取り費用を「再生可能エネルギー発電促進賦課金」として、電気を使用される全ての方に、24年8月分の電気料金から負担していただくものです。

●減免制度があります

東日本大震災で建物の被害を受けたご家庭や事業者には、24年8月分、25年4月分は賦課金の減免制度があります。

減免の申請には、区内在住の方は建物の被害状況が記された区市町村が発行する「り災証明書」が、事業者の方は「被災届出受理書」が必要です。詳しくは、お問い合わせください。

【問合せ】▼再生可能エネルギー発電促進賦課金の減免申請：東京電力㈱東京カスターセンター ☎0120(995)006、▼「り災証明書」の発行：地域調整課管理係 ☎(5273)3519、▼「被災届出受理書」の発行：危機管理課危機管理係 ☎(5273)4592へ。

大規模地震が発生しても、大規模な火災や家屋の倒壊等の危険がなければ、避難する必要はありません。近所から出火し、燃え広がる危険性が高いときや、家屋が倒壊しそうなとき、区・警察・消防などから指示があった場合は、速やかに避難してください。避難する際は、ガスの元栓を締め、電気のブレーカーを

正しい情報で 落ち着いた行動を

【問合せ】危機管理課危機管理係（本庁舎4階） ☎(5273)4592・☎(3209)4069へ。

東日本大震災を受けて、東京でも首都直下地震の切迫性が指摘され、震災対策の充実が重要な課題となっています。シリーズで地震への備えや区の震災対策をお知らせしています（月2回掲載予定）。今回は、いざというときのための「避難」です。

自助・共助・公助で防災対策 シリーズ 首都直下地震に備えて③ 「避難」 落ち着いて行動を

日ごろから

避難先を確認しましょう

災害に備えて、日ごろから避難先や避難経路を確認することが重要です。

区では、避難場所・避難所等を掲載した「新宿区避難場所地図」を危機管理課・特別出張所で配布しているほか、新宿区ホームページにも掲載しています。

●避難場所（広域避難場所）

地震などで発生した大火災から身を守るために避難する場所で、大規模公園や広場などを東京都が指定しています。

●避難所

家屋が倒壊・焼失した場合に、一時的に避難生活をする場所



避難場所標識

所です。家屋に被害がなくても、電気・ガス・水道などのライフラインが被害を受け、自宅での生活が困難になった方への給水や食料の配布なども行います。

●一時（いつとき）集合場所

避難場所や避難所に避難する前に、一時的に集合する場所です。被災の状況により、避難場所または避難所に避難します。一時集合場所は、町会・自治会ごとに定められています。

避難所の防災訓練に

ご参加ください

区内の避難所ごとに防災訓練を実施していますので、ぜひご参加ください。

訓練の日時等詳しくは、危機管理課・避難所のある地域の特別出張所へお問い合わせください。新宿区ホームページでもご案内しています。

働きたいを応援します 面接直前セミナー 就職面接会

①面接直前セミナー

【日時】10月12日(金)午後1時30分～4時30分(午後1時から受け付け)

【内容】面接の準備とマナー、面接の実演と模擬面接体験グループワークほか(ハローワーク新宿就職支援ナビゲーター・大野文仁ほか)

【共催】ハローワーク新宿

②就職面接会

【日時】10月17日(水)午後1時～4時(受け付けは午後0時30分～3時30分)

【参加企業】主に区内の企業、20社程度

※2社以上の面接が受けられます(1社に付き履歴書が1枚必要)。求人内容等は、10月上旬からハローワーク新宿ホームページ(☎http://tokyo-hellowork.site.mhlw.go.jp/list/shinjuku.htm)で案内します。

【共催】ハローワーク新宿、東京商工会議所新宿支部

……………(以下共通)……………

【会場】BIZ新宿(区立産業会館、西新宿6-18-2)

【対象】おおむね40歳までの方

【申込み】①は電話かファックス(記載例(2面参照)のほか年齢を記入で、10月11日(木)までに消費者支援等担当課就労支援係(第2分庁舎3階) ☎(5273)3925・☎(5273)3110へ。先着30名。②は当日直接、会場へ。面接にふさわしい服装をお願いください。

◆講座・催し等の申し込み◆

①講座・催し名 ②〒・住所 ③氏名(ふりがな) ④電話番号 (往復はがきには、 返信用にも住所・氏名)	はがき・ ファックス の記載例
--	-----------------------

※あて先は各記事の申し込み先へ。
※費用の記載のないものは、原則無料。



消費者講座
食品の安全と放射性物質

●新宿消費生活センター
委託事業

【日時】9月28日(金)午後1時30分～3時30分

【会場】新宿消費生活センター(高田馬場1-32-10)

【対象】区内在住の方、30名

【内容】消費者庁の派遣講師が、食品への放射性物質の影響を解説。消費者庁から貸与の機器で、食品の放射性物質測定検査も実演

【主催】新宿区消費者団体連

絡会

【申込み】電話で新宿消費生活センター(第2分庁舎3階) ☎(5273)3834へ。先着順。

3R講座「古布からロングシャップラウス」

【日時】10月15日(月)・29日(月)午後1時～4時、全2回

【対象】区内在住・在勤・在学で2日とも出席できる方、15名

【内容】古い和服等のリメイク(千田マサコ・布礼あい)

【費用】500円(型紙代・資料代)

【持ち物】古布(和服1着分(短めの羽織は不可)または90cm×3m程度の布)ほか

【協力】環境学習情報センター新宿3Rチーム

【会場・申込み】はがきかファックス・電子メール(記載例(2面参照)のとおり記入)で、10月5日(必着)までに環境学習情報センター(〒160-00023 西新宿2-11-4) ☎(3344)6277・☎(3344)4434・info@shinjuku-ecocenter.jpへ。

応募者多数の場合は抽選し、応募が5名に満たないときは中止します。

講座「尾瀬高原育ちの草花で寄せ植えづくり」

【日時】10月26日(金)午前10時～12時・午後1時30分～3時30分(2回とも同じ内容)

【内容】秋・春に楽しめる寄せ植え(パンジー・ビオラ・ガーデンシクラメンほか。サイズは9号鉢/直径27cm)。苗選びのポイントと色合わせも解説(星野学/テクノ・ホルティ園芸専門学校講師)

【費用】千500円(材料費。自宅学習用に苗を3種類追加する方は2千円)

【会場・申込み】往復はがきに記載例(2面参照)のほか希望時間、苗の追加希望の有無を記入し、10月12日(必着)までに環境学習情報センター(〒160-00023 西新宿2-11-4、新宿中央公園内) ☎(3344)6277へ。各回先着20名。



介護支援ボランティア・ポイント事業参加者募集

●18歳以上の方が対象

介護支援ボランティアは、高齢者の方を支援するために施設や地域で活動しています。活動に応じて貯めた「ポイント」は、年間50ポイント(15千円)を上限に換金か寄付ができます。

【対象になる活動】▼区内介護保険施設でのボランティア活動(配膳・話し相手・一芸披露など。身体介護は対象外)・▼ちよこつと困りごと援助サービス活動(電球交換等30分以内の日常生活支援)・▼地域見守り協力員活動(高齢者宅への訪問・見守り)・▼ぬくもりだより訪問配布活動(75歳以上で一人暮らしの方への情報紙配布と安否確認)

●講習会にご参加を

【日時】9月26日(水)・10月11日(木)いずれも午後2時～3時30分

【対象】18歳以上で区内でのボランティア活動が可能な方、各35名

【内容】ボランティア活動の紹介・登録ほか

【会場・申込み】電話で区社会福祉協議会(高田馬場1-17-20) ☎(5273)9191へ。先着順。

家族介護者教室・交流会

●最新の福祉用具の選び方・使い方

【日時】10月19日(金)午後1時～3時30分

【会場】牛込筆筒地域センター(筆筒町15)

【対象】区内在住で高齢者を介護している方ほか、30名

【内容】福祉用具専門相談員の講演(デモンストレーション)と交流会

【申込み】電話で筆筒町高齢者総合相談センター ☎(3266)0753へ。先着順。

※介護のため参加が難しい方にはデイサービスの利用、ヘルパー派遣利用等の支援をします。ご相談ください。